

令和5年度 向南幼稚園入園案内

東京都認可 学校法人向南学園
練馬こども園 向南幼稚園
〒176-0022
東京都練馬区向山2-22-30
電話 03-3999-1939
FAX 03-3999-2019

本園は、幼児の心身の健やかな成長発達のためには、確かな安全性のもとでいきいきとした生活を送ることが何よりも大切であると考えています。遊びを通して伸びやかに日々を過ごし、集団生活の中で良い習慣と個々の自主性を育むことが、この園の願いです。

令和5年度は創立74周年にあたります。子ども達の将来の糧となる経験ができるよう、ゆとりある環境と保育体制を活かし、質の高い保育をめざしていきます。

<募集人数>

- | | |
|-----------------------------------|-----|
| 3年保育児…（平成31年4月2日より令和2年4月1日出生日まで） | 90名 |
| 2年保育児…（平成30年4月2日より平成31年4月1日出生日まで） | 若干名 |
| 1年保育児…（平成29年4月2日より平成30年4月1日出生日まで） | 若干名 |

<入園志願書受付・考査について>

◎ 入園志願書受付…令和4年11月1日（火）午前9時から午前11時まで

- ・入園志願書に面接料3,000円を添えて受付にご提出下さい。
- ・預かり保育定期利用を希望される方は申込書もご提出下さい。
- ・順番は選考に一切関係しません。近隣のご迷惑になりますので、正門前に並ぶことはおやめ下さい。8時50分に開門します。
- ・出願のために来園される保護者の方はお一人まででお願いいたします。

◎ 考査…令和4年11月1日（火）の午後、翌2日（水）の午前、午後のいずれか

- ・志願書受付の際、詳しい時間をお知らせいたします。
- ・考査のために来園される保護者の方はお二人まででお願いいたします。

〈持ち物・その他〉

- ・保護者、お子さんの室内履き（お子さんにはかかとのある物）
- ・お子さんは動きやすい服装でお越し下さい。
- ・時間にいらっしゃれない場合は必ずご連絡をお願いいたします。
- ・特別の事情がない限り、普段一緒にいることの多い保護者の方がいらして下さい。
お子さんに緊張感をもたせず、楽しい気持ちで受けていただくのが一番です。

- ◎ 発表…11月2日発送で郵便にてお知らせいたします。11月5日になっても届かない場合は郵便局にお問い合わせ下さい。

<保育について>

◎ 保育時間

- ・ 月、火、木、金曜日→8：45～14：00（通常保育）
- ・ 水曜日 →8：45～11：30（午前保育）
- ・ 水曜日以外はお弁当をご持参ください。

給食導入（希望制） 令和5年9月より週2回（火・金）実施、令和6年度は週3回を予定

- ・ 土曜日、日曜日は休園です。ただし土曜日または日曜日に行事を行うことがあります。
- ・ 年少組は、入園後しばらくは午前保育を行い、園生活に慣れていけるようにします。

◎ 登園、降園

- ・ 登園は保護者の方にお連れいただきます。
- ・ 降園はコースに分かれ、保育者が引率して各解散場所まで歩いて帰ります。

暑さや雨天等で休止をする日は、保護者の方に園までお迎えに来ていただいております。バスでの送迎はありません。

- ・ 徒歩または自転車での送迎をお願いいたします。車はご遠慮下さい。

<預かり保育について>

- ・ 早朝（8：00～8：45）-----【300円】
- ・ 通常保育日の17：00まで-----【900円】
- ・ 午前保育日の17：00まで-----【1,400円】
- ・ 延長（17：00～18：00）-----【300円】
- ・ 新年少児は基本的に4月半ばより開始いたします。

春、夏、冬休みの長期休業中預かり保育

- ・ 早朝（8：00～9：00）-----【300円】
- ・ 9：00～13：00-----【1,500円】
- ・ 13：00～17：00-----【1,500円】
- ・ 延長（17：00～18：00）-----【300円】

預かり保育定期利用（定員25名）

ちぐさルームから入園される方と、希望者の方を、定額料金でお預かりします。 ※詳細は別紙参照

預かり保育概要

- 〈保育室〉きのみ館または園舎保育室
- 〈おやつ〉市販のアレルギー物質の少ないお菓子
※アレルギーのある方はご確認いただきます。
- 〈保育内容〉室内遊び、戸外遊び
- 〈実施日〉幼稚園の通常保育のある日
長期休業中（お盆、年末年始は除く）
- 〈申込方法〉月の後半に翌月の申し込み開始日があります。利用日の3日前までに申込書を記入して提出して下さい。
- 〈集金方法〉請求書をお渡しますので、集金日に現金でお納め下さい。
- 〈定員〉80名。行事日やその前後等には別途制限を設けています。
- 〈その他〉利用の理由は問いません。

<学費について>

◎ 入園料（入園料以外の施設費、寄付金等は一切徴収いたしません）

- ・ 3年保育児 120,000円
- ・ 2年保育児 100,000円
- ・ 1年保育児 70,000円
- ・ 入園される方は、入園審査の結果と共に記された期限内に入園料を指定の銀行口座にお振り込み下さい。
- ・ 入園料に対しては練馬区より補助金が交付されます。（令和4年度の練馬区私立幼稚園入園児保護者補助金は50,000円でした）

◎ 保育料等毎月の費用

- ・ 保育料（月額）
- ・ 3年保育児 33,000円
- ・ 2年保育児 32,000円
- ・ 1年保育児 31,000円
- ・ 誕生会費（月額） 400円（全学年）
- ・ 絵本代 （令和4年度、3年保育児は380円、2年保育児は440円、1年保育児は440円でした。令和5年度は若干の変更があるかもしれません）
- ・ 父母の会費（令和4年度は全学年とも月額500円でした）

※練馬区では私立幼稚園の保育料について、国の補助額25,700円に加えて、都からの補助1,800円、さらに練馬区独自の補助金9,400円を加えた合計36,900円を上限として無償化されます。つまり、本園の保育料は全額無償化されますので、保護者の方々のご負担は保育料以外の誕生会費、絵本代および父母の会費ということになります。

◎ 制服類の費用

- ・ 冬夏制服、制帽、運動シャツ、ズボン、リュック等一式で25,000円程です。
- ・ お兄さんお姉さんのおさがりや、他の方からいただいたものを使用して下さっても結構です。
- ・ 11月中旬に申込み日を設け、入園者に来園していただきます。（お渡しは2月頃）

◎ 教具、用具類

- ・ 7,000円程の費用がかかります。入園後の4月半ばに納入していただきます。

◎ その他

- ・ 費用は年度によって変更されることがありますので、予めご了承下さい。
- ・ 上記以外の教材費、遠足等の行事に関する費用は園が負担いたしますので、徴収いたしません。
- ・ 入園前に転居や転勤等で入園を辞退される場合は、移動の証明となる住民票や会社の証明等をご提出いただければ入園料をお返しいたします。その他の理由では返金できません。

<子育て支援>

本園では、臨床発達心理士（非常勤講師）による『子どもと保護者の相談室 ほっとタイム』を開設しお子さんの健やかな育ちを、職員と一緒に考えサポートできる体制を整えております。

楽しくなければ 幼稚園じゃない 向南幼稚園は こんな幼稚園です

～ 手づくりの保育を続けます ～

この幼稚園は既製の教材を使いません。発表会の劇や踊りに、出来合いの台本や振付けはありません。子ども達と保育者が一緒になって考えます。歌うことの大好きな子どもに育てたい。年長組の遠足ではザリガニ釣りをしてクラスで飼育する。子ども達の好きなこと、生活や遊びの中で生まれた興味から意欲を育てるといふ、幼児教育の原点を大切にするのが、芸術教育から出発したこの幼稚園の伝統です。

～ 日本で最も古い私立美術学校と、ユニークな高等学校から 向南学園は出発しました ～

向南幼稚園は、昭和24年に向南学園の中に設立されました。

この学園には、大正6年に開校した、私立の美術学校としては最古の「日本美術学校」と、日本で初めて美術専攻科を設けた「向南高等学校」が設立されていました。高等学校は、第二次大戦の爆撃で校舎の半分以上を焼失したため閉鎖され、美術学校は後に埼玉県大宮市に移転し経営母体も変わりましたが、創作の原点である手づくりの精神は、今もこの幼稚園に脈々と受け継がれています。

～ この幼稚園は “子ども達に幸せな幼児期を” という 切実な願いから誕生しました ～

第二次大戦の混乱の中で放任同然だった幼児を何とかしなくては、という学園の創設者、田中泰祐前園長の願いと、地域や行政の要請が一致して、向南幼稚園が誕生しました。それ以前に練馬区にあった幼稚園はたったひとつでしたから、区内で2番目に歴史の長い幼稚園ということになります。

～ この幼稚園で大切にしていること ～

幼児は、十分に保護され、信頼している大人の体温や見守りの中でこそ、自己を自由に発揮します。そして、試行錯誤を積み重ねることで、心身ともに健やかに成長し、発達していきます。そのためには、次のようなことを大切にしています。

自由さ、たっぷりとした時間、空間、きめ細やかな保育

子どもにとって遊びが大切とは誰もが口にすることですが、現代の子ども達は、本当に遊べているのでしょうか。力いっぱい“ほんもの”の遊びを楽しめる子どもを育てたい。そのためには熱意に満ちた保育者が、おおらかに、しかも注意深く一人ひとりを見守る中で、たっぷりと遊べる時間、空間が必要です。本園は手厚い保育者の配置（令和4年度は、年少組3クラスに9名・年中組3クラスに8名・年長組3クラスに6名）をし、保護者の方々との交流を大切にしながら、きめ細やかな保育を行なっています。（保育見学：年3回　個人面談：年3回）

自然や造形、集団の遊びが心身の発達の基礎に

飼育や栽培、遠足での川遊び、虫捕り等、子ども達にとって自然はまたとない友達です。園舎の裏には雑草が生え、夏には小さなジャングルが出現します。3か所の砂場では、寒い冬でも水を使ったスケールの大きな泥んこ遊びが行われたりします。室内では、様々な素材を使って描いたり作ったりの造形遊びが盛んです。子ども達の心身は、こんなに時いきいきとめまぐるしく活動しているのでしょうか。楽しいから夢中になる。友達と一緒にだと、もっと楽しい。このことが人間関係を築く力や言葉、運動、情緒など、全ての領域の発達に直結しています。

力いっぱい全身で活動を

ともすれば室内にこもりがちな現代の生活。戸外で思い切り全身を動かす遊びも欠かせません。大工さんになったり、ラグビーごっこをしたり、ジャングルジムや雲梯に挑戦したり。力強い活動もこの園の得意技です。

互いの個性を尊重する子どもに

子どもも大人も、一人ひとり違う個性と輝きをもっています。多様性を理解し認め合うことができる心の豊かさは、乳幼児期に形成され始めます。様々な友達とかかわって遊び生活しながら、それぞれの成長発達をもたらす保育環境をつくっています。

保護者の皆さんも保育にご参加下さい

保護者の方が子ども達の生活や活動に関心をもち、温かな眼差しを向けることが、集団生活への前向きな気持ち、自主性の育ちには欠かせません。本園では行事や毎学期1回の保育見学日の他に、保護者の方が保育者の仕事を体験する“お母さん先生、お父さん先生”を実施し、大変ご好評をいただいております。一年に一度、一日につきお一人、ご自身のお子さんのクラスに入って、担任のお手伝いをしながら、ご家庭や行事の際とはまた違った、集団の中での子ども達の自然な姿をご覧下さい。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大等により、保育や行事を変更することがあります。
※令和4年10月時点では在園児のマスク着用は任意です。状況によりお子さんのマスク着用をお願いする場合がございます。